

**製品名: IGF2BP3 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82436**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	63.7kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IGF2BP3
別名	KOC; CT98; IMP3; KOC1; IMP-3; VICKZ3
遺伝子 ID	10643.0
SwissProt ID	O00425
免疫原	大腸菌で発現したヒト IGF2BP3 (AA: 430-579) の精製された組み換え断片。

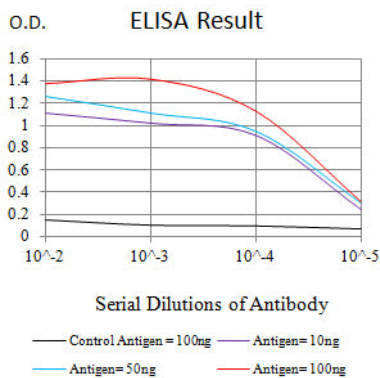
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は主に核小体に存在し、インスリン様成長因子II リーダー-3 mRNA の 5' UTR に結合し、発生後期におけるインスリン様成長因子 II の翻訳を抑制する可能性があります。コードされるタンパク質は、RNA 結合に重要であ

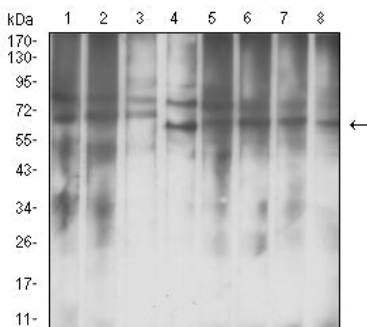
り、RNA 合成および代謝に関与することが知られている複数の KH ドメインを含んでいます。7 番染色体上に偽遺伝子が存在し、他の染色体にも疑似遺伝子が存在します。

## 研究分野

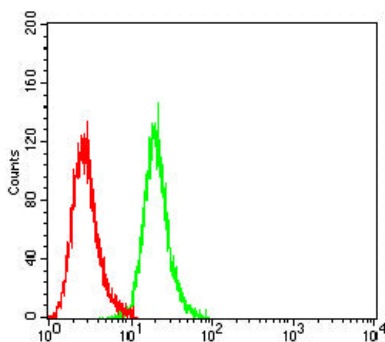
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



IGF2BP3 マウス mAb を用いた Hela (1)、Jurkat (2)、NIH/3T3 (3)、COS7 (4)、HepG2 (5)、K562 (6)、A549 (7)、および HEK293 (8) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



IGF2BP3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。